

～写真のチカラ、あふれるヨコハマ～

「フォト・ヨコハマ2018」市内各地で来年も開催！



「PHOTO YOKOHAMA (フォト・ヨコハマ)」は、2018 年 1 月から 3 月にかけて横浜市内の各所で開催される、写真や映像に関する様々なイベントの総称です。

わが国における商業写真発祥の地として歴史を持ち、魅力的な撮影スポットに富む『横浜ならではの』のイベントや企画を実施し、皆様に写真映像文化に親しんでいただく場を提供してまいります。

日本では数少ない、写真を通じた産業と文化の融合イベント「PHOTO YOKOHAMA (フォト・ヨコハマ)」の開催により、文化・芸術都市横浜の魅力をより高め、冬の横浜の街をさらに盛り上げます。



©Martine Franck / Magnum Photos

《開催概要》

- 1 名称 : フォト・ヨコハマ 2018
【PHOTO YOKOHAMA 2018】
- 2 会期 : 2018年1月～3月
※コアイベント期間 2月19日～3月4日
- 3 会場 : 横浜市内の集客施設 (パシフィコ横浜、大さん橋ホールほか)
文化施設 (横浜美術館、日本新聞博物館ほか) など
- 4 主催 : フォト・ヨコハマ実行委員会
[CP+実行委員会/凸版印刷株式会社
日刊スポーツエージェンシー/パシフィコ横浜/横浜市 (順不同)]
- 5 共催 : 横浜市



フォト・ヨコハマオリジナルグッズが当たる！
スタンプラリー期間：
2018年1月13日(土)～3月4日(日)
賞品お渡し期間：
2018年3月1日(木)～4日(日)

賞品
オリジナルトートバッグ、
オリジナルポストカード、
佐バジ、日清麺ニッポン
横浜系ラーメン)ほか(予定)
※写真はイメージです。

スタンプラリーのまわり方

A～H8つのイベントのうち、
3か所以上でスタンプを集めたら
ABいずれかのGOALゴールへGO!
ゲットしたスタンプの数に応じて
フォト・ヨコハマ記念グッズが当たる
カプセルトイに挑戦することができます!!

スタンプ3個 → 1チャレンジ
スタンプ5個以上 → 2チャレンジ

※ラリー期間中に使用した「みなとぶらりチケット」を
スタンプ1個分に換算することもできます。

スタンプポイントとなるコアイベント

A 	B 	C 	D 
E 	F 	G 	H 

※詳細については、別紙5ページをご覧ください。

お問合せ先

(フォト・ヨコハマ全般及び本市との関わりに関すること)
文化観光局 M I C E 振興課長 荒木 慎二 Tel 045-671-4233

(パートナーイベントに関すること)
フォト・ヨコハマ実行委員会事務局 Tel 03-3545-8131

フォト・ヨコハマ2018 コアイベント



CP+2018

2018年3月1日～4日 パシフィコ横浜
10:00～18:00(初日のみ12:00～、最終日のみ17:00まで)
(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩12分)

最新の製品や技術を紹介し、写真映像の文化の楽しみや広がり伝える、国際的なカメラと写真映像のワールドプレミアショー。日本が世界に誇るカメラ・写真映像産業を同時に体験できます。

主催：一般社団法人カメラ映像機器工業会（CIPA）
入場料：1,500円（税込）（ウェブ事前登録で無料）、
小学生以下の方、障害者手帳を持参の方は無料
TEL：03-6741-4015
URL：<http://www.cpplus.jp/>

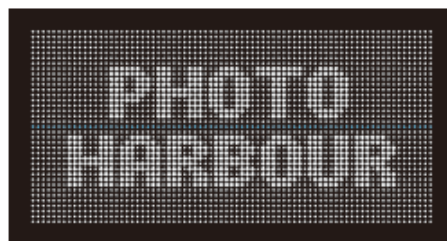


PHOTO HARBOUR CP+2018

2018年3月1日～4日 10:00～18:00(最終日のみ17:00まで)
大さん橋ホール
(みなとみらい線日本大通り駅徒歩7分)

CP+はパシフィコ横浜に加え、大さん橋ホールにて、フォトカルチャーを体感・発信するアート・コミュニティスペース「PHOTO HARBOUR(フォト・ハーバー)」を開催します。日本最大級の参加型写真展示イベント「御苗場」と、アジア最大級の写真集フェア「Photobook JP」を併催します。

主催：一般社団法人カメラ映像機器工業会（CIPA）／株式会社シー・エム・エス
入場料：1,500円（税込）（CP+ウェブ事前登録で無料）、
小学生以下の方、障害者手帳を持参の方は無料
TEL：03-6741-4015
URL：<http://www.cpplus.jp/>



Photobook JP

「後世に遺したい写真」 日本写真保存センター写真展

2018年3月1日～4日 みなとみらいギャラリー
(みなとみらい線みなとみらい駅直結、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩8分)

日本写真保存センターが収集保存している約30万点の写真原板から1920～1970年の作品を作成し名取洋之助・木村伊兵衛・渡辺義雄から現代までのドキュメンタリー写真、わが国の文化財の記録、日本人の暮らしぶりの記録写真など約100点を選びました。日本の近現代史を貴重な写真でご堪能ください。

主催：JPS(公益社団法人日本写真家協会)
入場料：無料
TEL：045-682-2010
URL：<http://www.mmgallery.jp/>



原節子 撮影：名取洋之助
「NIPPON」掲載・昭和11年

フォト・ヨコハマ2018 コアイベント



石内都 肌理(きめ)と写真

2017年12月9日～2018年3月4日 ※木曜日休館(3/1は開館)、年末年始(12/28～1/4)休館
10:00～18:00 ※3/1は16:00まで、3/3は20:30まで 横浜美術館
(みなとみらい線 みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分)
2014年にアジア人女性として初のハッセルブラッド国際写真賞を受賞するなど、国際的に最も高く評価される写真家のひとり石内都の、国内8年ぶりとなる大規模個展。デビューから40年の節目を迎える2017年、「肌理(きめ)」というキーワードで、最初期作から未発表作にいたるまでの約240点をご紹介します。

主催: 横浜美術館
観覧料: 一般1,500円、大学・高校生900円、中学生600円、小学生以下無料、65歳以上1,400円(要証明書、美術館販売所でのみ対応) 団体割引あり
※CP+2018の入場証のご提示で本展の観覧料(当日一般)が300円割引となります。
TEL: 045-221-0300
URL: <http://yokohama.art.museum/special/2017/ishiuchimiyako/>



《ひろしま #106 Donor: Hashimoto, H.》2016年
© Ishiuchi Miyako

Smile & Smile

2018年2月24日～3月4日 みなとみらい線馬車道駅
始発から終電
(みなとみらい線馬車道駅)

1947年にロバート・キャパの発案により創設された世界を代表する国際的な写真家集団、マグナム・フォト。社会派として知られるマグナムの写真家たちは、ほほえみのある風景を数多く写真に残しています。世界中で撮られた「ほほえみ」の写真。駅を通る人々に幸せな気持ち呼び起こしてくれる特別展示です。

主催: フォト・ヨコハマ実行委員会
入場料: 無料(駅改札内に入るには、入場券が必要です。)
TEL: 045-671-4234
URL: <http://www.photoyokohama.com/>



© George Rodger / Magnum Photos

2017年報道写真展

2018年1月13日～3月25日 ※月曜日休館(月曜祝日の場合は翌平日)
10:00～17:00 ニュースパーク(日本新聞博物館)2階企画展示室
(みなとみらい線日本大通り駅直結、JR・市営地下鉄関内駅徒歩10分)
日本新聞博物館と東京写真記者協会は、2018年1月13日(土)から3月25日(日)まで「2017年報道写真展」を開催します。本展では、東京写真記者協会加盟社の新聞・通信・放送(NHK)33社の写真記者が2017年に国内外で撮影したニュース写真で1年間を振り返るとともに報道写真の役割と魅力を紹介します。

2 主催: 日本新聞博物館／東京写真記者協会
入場料: 一般400円、大学生300円、高校生200円(税込)、中学生以下無料
TEL: 045-661-2040
URL: <http://newspark.jp/newspark/>

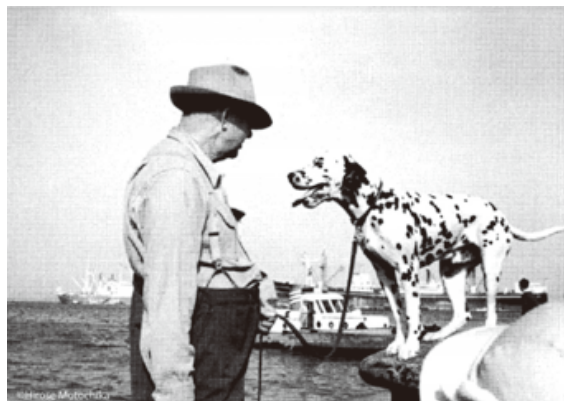


「桐生、9秒98の快挙」
陸上男子100mで日本人初の9秒98を記録した桐生祥秀選手
(2017年9月9日、福井運動公園陸上競技場 時事通信社撮影)

「ノスタルジック横浜」写真展

2018年2月19日～3月4日 goozいちよう並木通り店
(みなとみらい線日本大通り駅徒歩4分)
昭和初期以降の横浜の情緒あふれるスナップ写真と、
横浜の風景を今昔で比較した写真の2軸で展示。
歴史ある横浜の魅力を再発見しながら、
コーヒーを嗜む心地良いひとときを提供します。

主催: フォト・ヨコハマ実行委員会
入場料: 無料
TEL: 045-671-4234
URL: <http://www.photoyokohama.com/>



広瀬始親氏撮影寄贈・横浜開港資料館所蔵

PHOTO! FUN! ZINE! WALL

2018年3月1日～4日 10:00～18:00 象の鼻テラス
(みなとみらい線日本大通り駅徒歩3分)
「写真の本を、作ろう。作ったら、展示して、売ってみよう。」をコンセプトとした
展示販売イベントPHOTO! FUN! ZINE! 今年は象の鼻テラスにて展示メインの
イベントとして登場! 写真を見せる自由な形と展示作品販売。写真プリントの
可能性と楽しみ方に触れる機会です。

主催: PHOTO! FUN! ZINE! 事務局
入場料: 無料
URL: <http://pfzine.com/>



【特別展示】 旅する根付: 高円宮妃殿下写真展と 現代根付コレクション

2018年2月23日～3月4日 横浜美術館 アートギャラリー1
(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下鉄桜
木町駅徒歩10分)
高円宮殿下・妃殿下は長きにわたり、我が国の工芸技術の
結晶とも言える根付を収集してこられました。本展覧会では、
「旅する根付」シリーズの写真と併せて、その被写体となった
根付を展示します。根付の彫の細かさ、可愛らしさ、繊細な造
形の中の迫力、そして「ひねり」を、妃殿下のお写真を通して
ご鑑賞いただきたく、本展覧会を開催いたします。

主催: フォト・ヨコハマ実行委員会
観覧料: ご観覧には「横浜美術館コレクション展」または企画展「石
内 都 肌理と写真」の当日チケットの半券が必要です。コレクション
展 一般500円、大学・高校生300円、中学生100円、小学生以下無
料(企画展料金は会場にお問合せください)
TEL: 045-671-4234
URL: <http://www.photoyokohama.com/>



フォト・ヨコハマ2018 コアイベント



「マグナムが観たモノクロームのパリ」”Magnum Paris in Monochrome”

2018年2月24日～3月4日 ヨコハマ グランド インターコンチネンタル
ホテル2階ロビー(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下
鉄桜木町駅徒歩12分)

マグナム・フォトはロバート・キャパ発案のもとに、パリとニューヨークを拠点
に結成されたドキュメンタリー写真家のグループです。写真家たちが愛する
パリを切り取った、モノクロームの作品を展示します。

主催：フォト・ヨコハマ実行委員会

入場料：無料

TEL：03-3545-8131

URL：<http://www.photoyokohama.com/>



© Robert Capa / ICP / Magnum Photos



イベント会場をまわって
フォト・ヨコハマ記念グッズをもらおう！



PHOTO YOKOHAMA

1/13(土)~3/4(日)

フォト・ヨコハマ

写真のチカラ スタンプラリー

- みなとみらい地区を中心としたコアイベント会場の周遊を促進
- オリジナルグッズプレゼント

- 実施日時: 2018年1月13日(土)~3月4日(日)
- 概要: 上記期間中にコアイベントを周遊し、各地で配布されるマップ付きリーフレットに3つ以上スタンプを集めると、ゴール地点でフォト・ヨコハマ記念グッズが当たるカプセルトイに挑戦することができます。
- ラリーポイント:
(*…ゴール地点)
 - A パシフィコ横浜/CP+2018 *
 - B 大さん橋ホール/PHOTO HARBOUR(CP+2018) *
 - C みなとみらいギャラリー/「後世に遺したい写真」
日本写真保存センター写真展
 - D 横浜美術館/石内 都 肌理と写真
 - E 馬車道駅/Smile & Smile
 - F 日本新聞博物館/2017年報道写真展
 - G goozいちよう並木通り店/「ノスタルジック横浜」写真展
 - H 象の鼻テラス/PHOTO! FUN! ZINE! WALL
- 記念グッズ: オリジナル・トートバッグ、オリジナル・ポストカード、缶バッジほか(予定)

- 特別連携
ラリー期間中に使用した
「みなとぶらりチケット」提示
でスタンプ1個分に！



横浜ベイエリア1日乗車券
「みなとぶらりチケット」

フォト・ヨコハマ2018 パートナーイベント



横浜美術館コレクション展

「全部みせます！シュールな作品 シュルレアリスムの美術と写真」
【写真展示室】特集展示：石内 都「絶唱、横須賀ストーリー」

2017年12月9日～2018年3月4日 ※木曜日休館(3/1は開館)、年末年始休館
10:00～18:00 ※3/1は16:00まで、3/3は20:30まで 横浜美術館
(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分)

横浜美術館が所蔵するシュルレアリスムの作品約300点をご覧ください。開館以来初めての試みです。油彩画、コラージュや彫刻、版画のみならず、マン・レイをはじめ、ベルメール、シュティルスキーやウォルスなど写真作品を多数紹介します。

また、写真展示室では、同時開催の企画展「石内 都 肌理(きめ)と写真」に関連させて、石内の初期の代表作「絶唱、横須賀ストーリー」55点を特集展示します。

主催：横浜美術館

観覧料：一般500円、大学・高校生300円、中学生100円、

小学生以下無料※団体割引あり

TEL：045-221-0300

URL：<http://yokohama.art.museum/exhibition/index/20171209-494.html>



インドリッヒ・シュティルスキー
『この頃の針の先で』より 1934-40年
横浜美術館蔵

横浜市の友好交流自治体 山梨県道志村・ 群馬県昭和村フォトコンテスト入賞作品展

①2017年12月19日～2018年1月8日②1月22日～2月2日③2月7日～16日

④2月26日～3月9日 ①9:30～17:00または20:30～④8:45～17:00

①中央図書館②戸塚区総合庁舎③緑区役所④鶴見区総合庁舎

(①京浜急行線日ノ出町駅徒歩5分、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分

②JR・市営地下鉄戸塚駅徒歩1分③JR・市営地下鉄中山駅徒歩5分

④JR鶴見駅徒歩9分、京浜急行線鶴見駅徒歩7分)

横浜市の友好交流自治体である山梨県道志村・群馬県昭和村について、広く市民の皆さまに知っていただくため、フォトコンテスト入賞作品展を開催します。展示では、両村の美しい自然や風景などを入賞作品をとおして写真でご紹介します。道志村とは、明治30年に道志川から取水を開始して以来、水を通じて固い絆で結ばれています。また、昭和村とは、昭和47年に現在の「横浜市少年自然の家赤城林間学園」を開設して以来、40年以上にわたり交流を行っています。道志村とは平成16年に、昭和村とは平成25年に、それぞれ「友好・交流協定」を締結しています。

主催：横浜市政策局大都市制度推進課

入場料：無料

TEL：045-671-4082

URL：<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/daitoshi/kouryu/showa/>

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/daitoshi/kouryu/doshi/>



宇宙劇場(プラネタリウム)

2018年1月2日～3月31日 9:30～17:00

はまぎん こども宇宙科学館

(JR洋光台駅徒歩3分)

宇宙劇場では、直径23mのドーム全体に広がる迫力の映像と、リアルで美しい星が作りだす、臨場感あふれる宇宙を体験できます。小さなお子さまから大人まで楽しめるプログラムをご用意しています。全ての番組で約15分間、スタッフによる星空の解説を行います。

主催：はまぎん こども宇宙科学館

入場料：大人(高校生以上)600円、小人(4才以上中学生以下)300円

※入館料別途※3才以下のお子様でも座席をご利用の場合は有料

※宇宙劇場(プラネタリウム)のみご利用の場合も、入館料が必要です。

TEL：045-832-1166

URL：<http://www.yokohama-kagakukan.jp/planetarium/#schedule>



フォト・ヨコハマ2018 パートナーイベント



なか区写真展

2018年1月5日～22日 ※1/9は休館 9:30～17:00
中図書館(JR石川町駅・根岸駅から市バス 本牧原下車徒歩2分)
中区の懐かしい風景写真を展示します。また、みなさんが中区で
撮影した風景写真も募集します。

主催: 中図書館
入場料: 無料
TEL: 045-621-6621
URL: <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chiiki/naka/>



「小湊の市電」(昭和40年代)
石田栄一氏撮影

PHOTO NIREI ① 遠藤 尚

『Nothing but Gelatin Silver Print』

2018年1月5日～15日 ※1/10は休廊 12:00～19:00
爾麗美術(にれいびじゅつ)
(JR石川町駅徒歩5分)

主催: 爾麗美術(にれいびじゅつ)
入場料: 無料
TEL: 045-222-4018
URL: <https://nireiart.wordpress.com/>



©Takashi Endo

「Media Practice 16-17」東京藝術大学大学院映像研究科 メディア映像専攻 年次成果発表会修士課程修了制作展 修士1年次成果発表

2018年1月12日～14日 11:00～19:00
BankART Studio NYK (みなとみらい線馬車道駅徒歩4分)
「MEDIA PRACTICE」は、メディア映像専攻の修士課程における制作や
研究の成果を公開する展覧会です。修士課程修了制作展と修士1年次
成果発表から構成されています。

主催: 東京藝術大学大学院映像研究科 横浜市文化観光局
入場料: 無料
TEL: 050-5525-2677
URL: <http://www.fm.geidai.ac.jp/media-practice/>



フォト・ヨコハマ2018 パートナーイベント



Picture This 2017: Yokohama International Youth Photo Project

2018年1月13日～21日 10:00～18:00

象の鼻テラス(みなとみらい線日本大通り駅徒歩3分)

横浜市在住の外国にルーツのある子ども達にカメラを持たせ、彼らの目線で横浜を撮ることで国際都市横浜を内側から写し出します。同時に写真をコミュニケーションのツールとして学ぶことで彼らの表現枠を広げつつ、普段出会う機会のない他の外国にルーツのある子ども達や地元の写真家達との出会いを通して、彼らの世界も広がればと願っています。

主催: 横浜栄写友

入場料: 無料

TEL: 080-3954-9371

URL: <https://eishayu.squarespace.com/picture-this/>



Photo by Keishi Nakajima

PHOTO NIREI ② 谷口弘幸

『時の回廊』

2018年1月19日～29日 ※1/24は休廊 12:00～19:00

爾麗美術(にれいびじゅつ)

(JR石川町駅徒歩5分)

主催: 爾麗美術(にれいびじゅつ)

入場料: 無料

TEL: 045-222-4018

URL: <https://nireiart.wordpress.com/>



©Hiroyuki Taniguchi

天野尚写真展 未来へ残すべき美しい自然

2018年1月20日～3月25日 ※祝日除く月曜休館 10:00～17:00

神奈川県立地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ) 3階企画展示室

(JR本郷台駅徒歩3分)

地球規模での環境破壊や異常気象が続き、テロや地域紛争も多発している昨今、世界各地に残された貴重な自然環境もいつ失われるか分かりません。本展では、世界自然遺産の登録地やその周辺地域、またそこに生きる人々を写してきた写真家・水景クリエイター天野尚が大判カメラを駆使して撮影した緻密な生態風景写真を展示します。展示写真を通し、自然への関心を高め、また消えゆく自然の記録を後世に伝え、未来に向けて私たちは何が出来るのかを考えるきっかけをつくります。

主催: 神奈川県立地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)

入場料: 無料

TEL: 045-896-2121

URL: http://www.earthplaza.jp/ai1ec_event/takashiamano_beautyinnature?instance_id=



「石組の情景」タスマニア
クレイドル山—セント・クリア湖国立公園
(画像提供: 株式会社アクアデザインアマン)

企画展「グランプルーの静寂～もうひとつの氷川丸～」

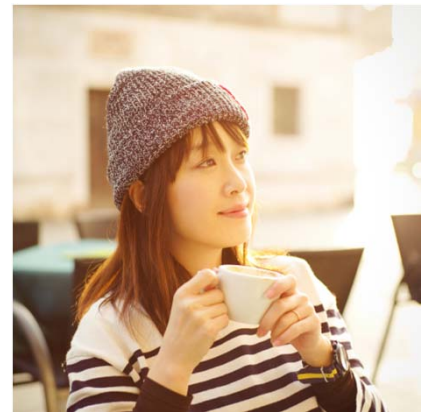
2018年1月20日～4月22日 ※月曜日休館(祝日の場合は翌平日)
10:00～17:00 日本郵船歴史博物館(みなとみらい線馬車道駅徒歩2分)
横浜のシンボル・氷川丸。その“妹”平安丸が、今も西太平洋・チューク(旧称:トラック)の海に眠っていることをご存知でしょうか。1930年竣工の平安丸は、姉妹船の氷川丸、日枝丸とともにシアトル航路で活躍しましたが、太平洋戦争中の空襲によりチューク湾に沈没。74年経つ現在も船体は原形を留めています。本展では姉妹船の過去と現在を、写真を中心に紹介します。失われつつある海底の戦争遺構に思いを馳せながらご覧ください。



主催: 日本郵船歴史博物館
入場料: 一般・大学生400円、シニア(65歳以上)・中学生・高校生200円
TEL: 045-211-1923
URL: <http://www.nyk.com/rekishi/>

写真家 コムロ ミホさん トークショー

2018年1月20日、2月17日、3月17日 14:00～15:30
そごう横浜店 5F ライカストア(横浜駅徒歩2分)
ファッション写真からスナップ撮影まで幅広い分野で活躍する若手女性写真家、コムロミホさんのトークショーをライカそごう横浜店にて開催いたします。ライカM10の愛用者でもあるコムロさんが、現在ライカストアにて開催中の写真展「Life With The Dog」について、また、ライカとの出会いやその魅力を語ります。参加ご希望のお客さまは、お電話(045-444-1565)にてお申し込みください。先着順となりますので、定員になり次第締め切りとさせていただきます。



主催: ライカそごう横浜店
定員: 各回先着10名さま
参加費: 1,500円
TEL: 045-444-1565

水中写真家 中村征夫、深海へゆく ～「しんかい6500」乗船の記録～

2018年1月20日～3月30日 ※第3土曜を除いた土・日・祝日
10:00～17:00 海洋研究開発機構 横浜研究所 地球情報館2階ギャラリー
(京浜急行線杉田駅、JR新杉田駅徒歩15分)
半世紀以上にわたり海の世界を撮影し続けている水中写真家の中村征夫氏が、JAMSTECの有人潜水調査船「しんかい6500」で駿河湾の深海へ潜航しました。生身では行けない深海へ中村氏が挑む姿、中村氏が見た深海の世界、そして潜水調査船による深海研究の現場を写真でご紹介します。なお、写真展は、BS朝日の番組との連動企画です。



主催: JAMSTEC(国立研究開発法人海洋研究開発機構)
入場料: 無料
TEL: 045-778-5382
URL: http://www.jamstec.go.jp/j/pr/esm_gallery/

水中写真家 中村征夫、深海へゆく
～「しんかい6500」乗船の記録～

都筑区民文化祭参加写真展

2018年1月20日～25日 9:30～16:30 ※1/20は13:00～16:30まで、
1/25は9:30～12:00まで 都筑区総合庁舎1階区民ホール
(市営地下鉄センター南駅徒歩6分)

都筑区内の写真クラブや写真愛好家に広く呼びかけ、都筑区民文化祭の一環として毎年開催している写真展です。被写体も変化に富んだ写真展ですので、ぜひご来場下さい。

主催: 都筑区民文化祭実行委員会
入場料: 無料
TEL: 045-943-1590
URL: <http://webyoko.com/bunkasai/>



Emiko Nakai写真展「神々の島」Bali&日本

2018年1月25日～30日 9:30～16:30
横浜山手西洋館エリスマン邸
(みなとみらい線元町・中華街駅徒歩6分)

神々の島と呼ばれるインドネシアバリ島と、様々な祭りに彩られる日本、この二つの地域に暮らす人々を祭りと共に追ってみた・・・

主催: 横浜山手芸術祭
入場料: 無料



eyes love Yokohama【ライフスタイル編】

2018年1月26日～2月4日 ※月曜日休廊
12:00～20:00 ※日曜日は18:00まで 2/4は17:00まで
gallery fu (JR石川町駅徒歩5分)

横浜には様々な顔があります。日常の何気ないシーンの中に見え隠れする横浜らしいワンシーンを切り取ります。おしゃれな横浜、ちょっとディープな横浜、横浜の知られざる顔に触れてください。
(グループ展)

主催: gallery fu
入場料: 無料
TEL: 070-6429-8597

URL: <http://galleryfu.com/>



Studio510(※参考作品)

「黄金町夜曲(セレナーデ)」 山田秀樹の黄金町

2018年1月26日～2月17日 ※日・月・火・水は休館(ただし第2日曜日は開催)
11:00～17:00 M z arts(エムジーアーツ)
(京浜急行線日ノ出町駅徒歩4分)
黄金町地区で特殊飲食店全盛のころに撮影された写真と黄金町バザール、
アーティストインレジデンスとして活用されている今の姿の写真を対比させて
構成する写真展。

主催: M z arts
入場料: 無料
TEL: 045-315-2121
URL: <http://www.mz-arts.co.jp/index.html>



「1995年黄金町のゆうぐれ」 撮影者: 山田秀樹

あざみ野フォト・アニュアル「金川晋吾 長い 間」+平成29年度横浜市所蔵カメラ・写真コレ クション展

2018年1月27日～2月25日 10:00～18:00
横浜市民ギャラリーあざみ野
(東急田園都市線・市営地下鉄あざみ野駅徒歩5分)
現代の写真表現を展覧する企画展と横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展を
同時開催する「あざみ野フォト・アニュアル」。今年度の企画展は、2010年に
第12回三木淳賞を受賞し、2016年に失踪を繰り返す父親を被写体とした
写真集『father』を出版した、注目の若手写真家、金川晋吾の個展を
開催します。コレクション展では、「写真の中の身体」をテーマに貴重な
コレクションのカメラ・写真・関連資料をご紹介します。

主催: 横浜市民ギャラリーあざみ野
入場料: 無料
TEL: 045-910-5656
URL: <http://artazamino.jp/>

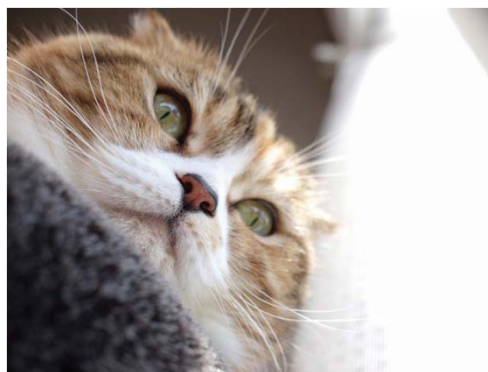


金川晋吾「Kanagawa Shizue」シリーズより

Club muzzle グループ写真展 ねこ・猫・ネコに出会える6日間！

2018年2月1日～6日 11:00～19:00 ※2/6は17:00まで
Art Gallery 山手
(みなとみらい線元町・中華街駅徒歩3分)

Chieko Ishida、yasuhiro(伊藤 康弘)、Sawami Kou、小平 聖二、清水
範行、haco(中野 久美)、長谷川 みゆき、檜山 洋二、Keita Morita、
Muzzle(マズル)とは猫のプクツとした鼻孔部の事。Club muzzleはFBを
通じて集まった写真好き猫好きのグループです。年に数回、東京・横浜
を中心に撮影会を開催。今回はメンバーのうち9名が参加します。特に
テーマを決めず「猫」ならなんでもありの個性豊かな写真の数々を展示。



主催: Art Gallery山手
入場料: 無料
TEL: 045-628-0267
URL: <http://www.art-g-yamate.com>

「酒と建築」

2018年2月1日～18日 11:00～18:00

ASJ YOKOHAMA CELL (JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩5分)

ワイナリーにしる酒造所にしる、酒をつくる場所は、ものを造るのですから言ってみれば工場です。しかしどうも酒をつくる場所は、普通イメージする工場とはどうも違うようです。やはり作るものが酒だと何か特別な意識が働くのでしょうか、酒は造るときから魔の力が出ているように思えてなりません。一方、その出来た酒を飲む時も、ただ酔うためならば、どんなところでも構わないはずですが。それなのに飲み屋にしてもBarにしても、飲む酒は同じでも雰囲気や椅子やカウンターにこだわります。やはり酒を飲むときにも魔の力が出ているように思えてなりません。今回はその酒の魔の力を建築家はどうか、即ち「酒と建築」をテーマに、建築家が撮った写真を展示いたします。



主催:アーキテクト・スタジオ・ジャパン株式会社

入場料:無料

TEL:045-305-4005

URL:<http://start.asj-net.com/>

馬車道写真コンクール秀作展

2018年2月1日～15日

①りそな銀行横浜支店②全国共済③ジョナサン馬車道店
(①②市営地下鉄関内駅すぐ③みなとみらい線馬車道駅すぐ)

日本人初の写真家、下岡蓮杖の顕彰碑が建ち、写真にゆかりの深い馬車道商店街では、馬車道写真コンクールを毎年開催し、今年で36回目となります。その写真コンクールの歴代最優秀作品を馬車道商店街の銀行などのウィンドーに展示し、写真展を開催。街を行く人々に自由に写真を鑑賞していただきます。



主催:馬車道商店街協同組合

入場料:無料

TEL:045-641-4068

URL:<http://bashamichi.or.jp>

TopEye 全国高校生写真サミット2018

2018年2月2日～4日 横浜美術館

(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分)

今年で6回目となる「TopEye 全国高校生写真サミット」。全国から選ばれた15校の写真部生徒計45名が日本における写真文化発祥の地「横浜」に集結し、当日発表されるテーマに沿って同一条件の下で撮影し、作品性を競い合うフォトコンテストです。撮影後、生徒による作品のプレゼンテーションとプロ写真家による審査を経て、グランプリ(チーム賞)を決定します。また、フォトコンテストだけにとどまらず、プロ写真家による撮影指導や講演、作品講評、写真部同士の交流など、高校生たちの出会い、共有、共感、成長の場を提供するプログラムになっています。



主催:株式会社ニコンイメージングジャパン

入場料:無料

TEL:03-6718-3020

12 URL:<http://www.nikon-image.com/activity/topeye/>

PHOTO NIREI ③

パラフォト展

『パラスポーツ写真交流』

2018年2月2日～12日 ※2/7は休廊 12:00～19:00

爾麗美術(にれいびじゅつ)

(JR石川町駅徒歩5分)

森正・安藤理智・中村真人・山下元気・佐藤亮・内田和稔

「佐々木延江／国際障害者スポーツ写真連絡協議会・

パラフォト」による企画です。

主催: 爾麗美術(にれいびじゅつ)

入場料: 無料

TEL: 045-222-4018

URL: <https://nireiart.wordpress.com/>



©Tadashi Mori

スマホで簡単！キラキラの万華鏡写真を撮ろう

2018年2月4日 14:00～16:00 横浜市開港記念会館 1F3号室

(みなとみらい線日本大通り駅徒歩1分)

スマホで万華鏡写真を撮りましょう。お持ちいただくもの: スマホ、

タブレットなどカメラ機能のついた端末。参加費: 3000円／

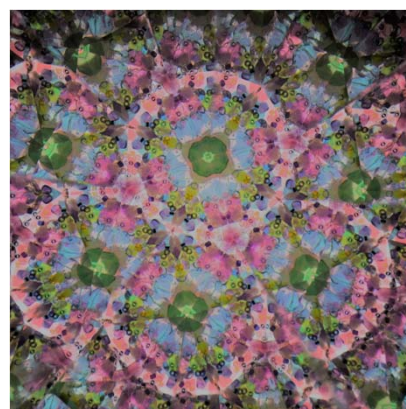
4000円(万華鏡お土産付き) 事前申し込み制。申込時に

万華鏡お土産付きか無しかをお伝えください。(URLよりお申し込みください)

主催: PHOTO Lesson ROUGE

参加料: 3,000円／4,000円(万華鏡お土産付き)

URL: <https://satosee.link>



第7回カナデジ写真展

(神奈川県デジカメサークル合同写真展)

2018年2月7日～12日 10:00～18:00 ※12日は15:00まで

かなっくホール ギャラリーA、B

(JR東神奈川駅徒歩1分・京浜急行線仲木戸駅徒歩1分)

神奈川県内を拠点として活動している5つのデジカメグループによる

合同の写真展で、毎年活動の発表(写真展)を行っています。今年

は第7回目の開催になります。

主催: カナデジ実行委員会

入場料: 無料



YCAG ARTIST INCUBATION PROGRAM 2018

薄膜と空白

2018年2月7日～12日 10:00～18:00※2/12は16:00まで
横浜市民ギャラリー 展示室B1
(JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分、京浜急行線日ノ出町駅
徒歩8分)

眼前に立ち現れる光景を“触れられなかったイメージ”と捉え、それらのイメージへの触れ方、距離の測り方を写真を用いて展開する藤本と、自ら撮影した写真を消す(削る、燃やすなど)という行為を通し、都市や群衆の集積的無意識や個の意識変容をイメージとして湧出させる多和田。“表皮のある構造体”として写真を捉え、ユニークな手法でこの世に存在しない景色を作り上げてきた、2作家による新作展示。



藤本涼 《landscape (stroked)》(習作) 2016年

主催:藤本涼/多和田有希

入場料:無料

TEL:045-315-2828

URL:<http://ycag.yafjp.org/>

Cat's eyes love Yokohama

2018年2月9日～18日 ※月曜日休廊
12:00～20:00 ※日曜日は18:00まで 2/18は17:00まで
gallery fu(JR石川町駅徒歩5分)
2月22日の猫の日にちなみ、横浜の猫の写真を展示。家猫、外猫、様々な猫をお楽しみいただけます。(グループ展)

主催:gallery fu

入場料:無料

TEL:070-6429-8597

URL:<http://galleryfu.com/>



ササキ ヒロシ(※参考作品)

第9回 猫・ねこ写真展

2018年2月9日～18日(Part1)/2月23日～3月4日(Part2)
11:00～18:00 Art Gallery山手
(みなとみらい線元町・中華街駅徒歩3分)
猫をモチーフにしたデジタル・アナログ写真展。参加写真家 荒木絢子、漆山俊樹、大塚義孝、大森裕、河井蓬、楞野明弘、Kiyochan、熊谷忠浩、小滝卓央、齋藤達也、阪口智聡、島村恵美、新谷祐樹、先崎多栄子、三谷育生、星野俊光、矢部一樹、やすえひでのり(PART1とPART2で参加者は異なります)

主催:Art Gallery山手

入場料:無料

TEL:045-628-0267

URL:<http://www.art-g-yamate.com>



#みなとみらい線フォト散歩展@東京カメラ部横浜分室

2018年2月9日～3月4日 始発～終電

みなとみらい線日本大通り駅 駅構内コンコース「三塔広場」

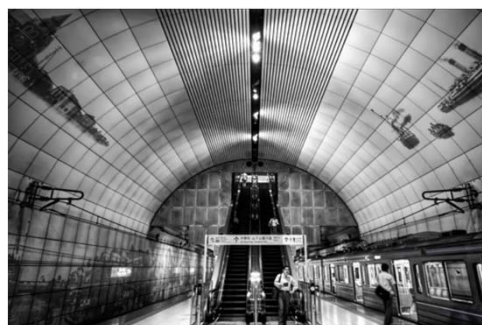
(みなとみらい線日本大通り駅)

「東京カメラ部_横浜分室」に投稿された数多くの写真よりセレクトした素敵な横浜写真をご紹介します。作品は、『#みなとみらい線フォト散歩』を付けて、一般の方に投稿いただいております。投稿数は10,000人を突破しました。様々な顔・魅力を持つ「横浜」を見つけてみませんか。
※『東京カメラ部_横浜分室』はみなとみらい線が協賛している東京カメラ部のInstagramです。

主催：横浜高速鉄道株式会社

入場料：無料

TEL：045-664-0625



東京カメラ部10選2012 原 朋士

大人のためのアトリエ講座 レクチャー「写真を撮ること」

2018年2月10日 14:00～15:30

横浜市民ギャラリー4階アトリエ

(JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分・京浜急行線日ノ出町駅徒歩8分)

日常の何気ない瞬間、風景や事物を、独特の距離感で撮影する写真家の原美樹子さんに、写真を撮り始めた経緯から木村伊兵衛写真賞受賞、そして現在にいたる活動まで、作品をプロジェクションしながらお話をうかがいます。

主催：横浜市民ギャラリー

参加料：500円(要申込、1/31必着)

TEL：045-315-2828

URL：http://ycag.yafjp.org/lecture_adult/



原美樹子《Untitled》2009年

第17回フォトクラブ・アルクメデス写真展

2018年2月13日～19日 11:00～18:00

みなとみらいギャラリーC

(みなとみらい線みなとみらい駅直結、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩8分)

フォトクラブ・アルクメデスはフォト・ジャーナリスト篠利幸氏の写真講座受講生の有志で結成いたしました。クラブ名称のアルクメデスは「歩く眼です」を実践する仲間の集まりとして命名されたものです。技量はベテランから初心者まで様々ですが、各自が感性を磨きながら、自分らしい写真を撮ろうと頑張っています。

主催：フォトクラブ・アルクメデス

入場料：無料



2018 みどりアートパーク公募写真展 「山下地域の風景」

2018年2月14日～19日 10:00～17:00 ※2/19は15:00まで

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク
(JR・東急田園都市線・こどもの国線長津田駅徒歩4分)

鶴見川(谷本川)と恩田川に挟まれ、青葉区寺家につながる三角地の先端に位置しており、東名高速により青葉区と分断、土地中央に尾根が張り出すという特徴的な地形を成し、農地やまとまった樹林地に囲まれ、美しい生活環境のある地区。そんな魅力ある山下地区の現代と昔の風景写真を公募し展示することで多くの方々に広く知って楽しんでいただき、またこの地区の発展する風景・景観の再発見のきっかけとしていただきます。

主催: 横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク

入場料: 無料

TEL: 045-986-2441

URL: <http://www.m-artpark.com/>



PHOTO NIREI ④ 「矢野信夫」

『シリーズ「証拠の追跡」より ～なんでもない時になんでもない所で...』

2018年2月16日～26日 ※2/21は休廊 12:00～19:00

爾麗美術(にれいびじゅつ)

(JR石川町駅徒歩5分)

主催: 爾麗美術(にれいびじゅつ)

入場料: 無料

TEL: 045-222-4018

URL: <https://nireiart.wordpress.com/>



©Nobuo Yano

アフリカ 躍動する大地 ナミビア

村田幸子 写真展

2018年2月19日～25日 11:00～17:00 ※2/19は13:00から、

2/25は16:00まで ギャラリー ミロ(JR・市営地下鉄関内駅徒歩3分)

アフリカ南西部に位置するナミビア共和国。世界最古の燃えるように赤いナミブ砂漠、野生の象の水浴びやシマウマの戯れ、世界一美しいと称されるヒンバ族の踊り...エネルギー溢れるアフリカに触れてみて下さい。

主催: 村田幸子

入場料: 無料

TEL: 045-251-5229



S.MURATA

フォト・ヨコハマ2018 パートナーイベント



大佛次郎×ねこ写真展2018

2018年2月20日～4月8日 10:00～17:00 ※4月以降は17:30まで
大佛次郎記念館(みなとみらい線元町・中華街駅徒歩8分)
猫は生涯の伴侶—ねこをこよなく愛した作家・大佛次郎にちなんで、
2017年に引き続き、「大佛次郎×ねこの写真展2018」を開催します。
会議室をメイン会場とし、大佛次郎の文章と猫の写真のコラボレーション
作品や、大佛次郎自身が撮影したねこたちの写真などのほか、
一般公募作品も多数展示、ねこ写真で埋め尽くします。前回好評だった、
人気投票ももちろん開催！写真公募は、12/24(日)まで。

主催:大佛次郎記念館
入場料:大人200円(中学生以下無料)
TEL:045-622-5002



合同写真展 フォト'18

2018年2月20日～26日 10:00～17:00
横浜市民ギャラリー全館
(JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分・京浜急行線日ノ出町駅徒歩8分)
横浜市を中心に神奈川/東京の個性ある19団体による、第37回目の合同写真展
を横浜市民ギャラリー全館で開催いたします。

主催:フォト展実行委員会
入場料:無料
TEL:090-1844-4796

(第37回)
合同写真展 PHOTO YOKOHAMA
フォト'18
2018 2月20日(火)～26日(月)
10時～17時(但し、初日13時より、最終日15時まで)
横浜市民ギャラリー全館
〒220-0031 横浜市民区宮崎町26番地1
[電] 明「桜木町」駅 JR北口・地下鉄南1口出口 下車徒歩10分
[京急] 日ノ出町 駅 下車徒歩8分
[バ] ス1「戸部1丁目」駅 徒歩2分
※「新横浜駅」から徒歩7分 ※「桜木町」から徒歩7分

参加団体	磯子写友会	海老名フォトクラブ
	FCフォト	大田フォトクラブ
	希望が丘写真クラブ	グループあかね
	グループ風	グループユニ
	デジタル写真	富岡写友クラブ
	日本ドナウフォト	軽井沢社
	フォト電楽 (かめ5)	フォトサロン 97
	フォト司	フォト六コミ
	横浜カメラクラブ (YCC)	ヨコハマセブン フォト
	Y.S.O.B. '78	

主催 / フォト展実行委員会
後援 / 横浜市文化観光局・神奈川新聞社

フォト展実行委員長 藤代真司 TEL.045-241-7461
フォト展事務局長 向山謙三 TEL.090-1844-4796

eyes love Yokohama【サイトシーイング編】

2018年2月23日～3月4日 ※月曜日休廊
12:00～20:00 ※日曜日は18:00まで
gallery fu(JR石川町駅徒歩5分)
横浜らしい風景も、ちょっと角度を変えてみるとまた新たな発見が！
ベイサイドエリア、ヒルサイドエリアを含む横浜18区の魅力を存分に
味わっていただきます。知れば知るほど奥深い横浜の魅力を堪能
してください。(グループ展)
主催:gallery fu
入場料:無料
TEL:070-6429-8597
URL: <http://galleryfu.com/>



Studio510

緑区フォトコンテスト「緑区を撮る！」作品展

①2018年2月23日～3月4日②3月10日～11日③3月20日～25日

①10:00～18:00②10:00～21:00③始発～終電

①象の鼻テラス②ららぽーと横浜3Fノースコアモール③市営地下鉄中山駅イベントスペース(①みなとみらい線日本大通り駅徒歩3分②JR鴨居駅徒歩10分③市営地下鉄中山駅直結)

2017年に撮影された横浜市緑区の自然やまちの風景、地域の活動の様子などを対象とした緑区フォトコンテストを開催しました。入賞・入選作品をパネル展示します。

緑区の様々な魅力を再発見できる作品をお楽しみください。

主催：緑区役所広報相談係

入場料：無料

TEL：045-930-2219

URL：<http://www.city.yokohama.lg.jp/midori/60guide/photomidori/>



親子で作ろう！手作りフォトフレームワークショップ

2018年2月25日 13:30～16:00 横浜市開港記念会館 2F7号室

(みなとみらい線日本大通り駅徒歩1分)

スマホやデジカメで写真を撮ってそのままにいませんか。せっかくの写真、フォトフレームを作って家に飾ったり、プレゼントしましょう。持参した写真を紙製のフォトフレームにします。切り絵やリボンですてきなフォトフレームを作りましょう。裏面はメッセージが記入できます。(URLよりお申し込みください)

主催：PHOTO Lesson ROUGE

参加料：3,500円(1組4人まで。5人目から1名参加ごとに500円追加)

対象：幼稚園から小学校4年生くらいまで。保護者同伴でお申し込みください。

※当日お持ちいただくもの、L判 2L判、はがきサイズに印刷した写真。

当日はノリやハサミを使いますので、汚れてもいい服装でお越しください。

事前申し込み制。

URL：<https://satosee.link>



2018 SAMURAI FOTO 写真展 「Japan & World」

2018年2月27日～3月4日 10:30～18:30 ※3/4は16:00まで
サブウェイギャラリーM(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩1分)

2012年の設立以来、海外のアート市場に挑戦し続けてきたメンバーたち。私たちはその中で世界で認められる作品に仕上げるためのスキルを徐々に身につけてきました。またアート写真とは何か、それらがもたらすものは何かを日々考え続けてきました。それらの成果を多くの皆さんと共有するために昨年に続き写真展を開催します。今回は海外の作家たちの作品も展示して様々な表現を楽しめるイベントにします。

主催：NPO法人SAMURAI FOTO

入場料：無料

TEL：080-4915-2107

URL：<http://www.samurai-foto.jp/>



フォト・ヨコハマ2018 パートナーイベント



YCAG ARTIST INCUBATION PROGRAM 2018

漂白する私性 漂泊する詩性

2018年2月28日～3月4日 10:00～18:00

横浜市民ギャラリー 展示室B1

(JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分、京浜急行線日ノ出町駅徒歩8分)

「作品を作る」のなかで「私性」が洗い流される。それによって、「作品を見る」のなかで「詩性」が漂うか。写真、絵画、インスタレーション、パフォーマンスを表現手法とする作家のグループ展。

主催:遠藤惇也/小野峰靖/関川航平/千葉大二郎/中村達哉/堀内悠希/廖震平 他

入場料:無料

TEL:045-315-2828

URL:<http://ycag.yafjp.org/>



遠藤惇也 《世界素》2016年

お城EXPOフォトコンテスト 優秀作品展

2018年3月1日～4日 10:00～18:00

※3/4は17:00まで

パシフィコ横浜 展示ホール2階コンコース

(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、

JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩12分)

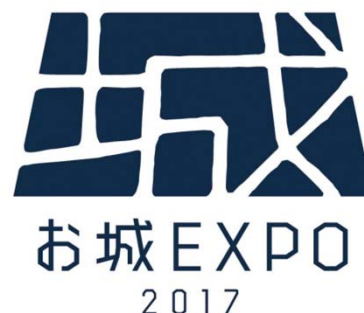
2017年12月22日～24日にパシフィコ横浜で開催する『お城EXPO2017』のメイン企画のひとつである、お城をテーマにした『お城EXPOフォトコンテスト』の優秀作品を展示いたします。なお、本「優秀作品展」開催中、「お城EXPO2017」の開催は終了しておりますのでご注意ください。

主催:お城EXPO実行委員会

入場料:無料

TEL:045-662-9522

URL:<http://www.shiroexpo.jp/>



フォト・ヨコハマ連携企画

APA「図工・美術授業にカメラ」子ども写真展

2018年3月1日～4日 10:00～18:00

※3/4は17:00まで

パシフィコ横浜(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、

JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩12分)

公益社団法人日本広告写真家協会協力のもと、横浜市内の小中学校4校で行われた「図画工作・美術授業にカメラ」授業の作品展を開催します。

一人一台のカメラを持ち、自分で制作した造形物を被写体に自分で撮影しました。是非ご覧ください。

主催:フォト・ヨコハマ実行委員会

入場料:無料

TEL:045-671-4234

URL:<http://www.photoyokohama.com/>



PHOTO NIREI ⑤ 須田一政

『風姿花伝』

2018年3月2日～12日 ※3/7は休廊 12:00～19:00
爾麗美術(にれいびじゅつ)
(JR石川町駅徒歩5分)

主催: 爾麗美術(にれいびじゅつ)

入場料: 無料

TEL: 045-222-4018

URL: <https://nireiart.wordpress.com/>



©Issei Suda

横浜市民ギャラリーコレクション展2018

写真と素描でたどる横浜 1950-1980年代を中心に

2018年3月2日～18日 10:00～18:00

横浜市民ギャラリー

(JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分・京浜急行線日ノ出町駅徒歩8分)

横浜市民ギャラリーのおよそ1,300点におよぶ収蔵作品の中から、横浜を主題に1950年代から1980年代に制作された写真と素描を展示します。特集展示では、横浜市民ギャラリーあざみ野に収蔵する横浜市所蔵のカメラ・写真コレクションと漫画家のヒサクニヒコの作品を紹介します。

主催: 横浜市民ギャラリー

入場料: 無料

TEL: 045-315-2828

URL: <http://ycag.yafjp.org/>



奥村泰宏《尾上町交差点》1949年
ゼラチン・シルバー・プリント 33.9×33.9cm

【ストップモーション アニミズム (STOP MOTION ANIMISM) 展】

東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻

伊藤有壱+ゼミ修了生有志による立体アニメーション展

2018年3月4日～18日 10:00～19:00 ※3/18は17:00 まで

FEI ART MUSEUM YOKOHAMA (横浜駅徒歩5分)

「ストップモーションアニメーション (Stop motion animation)」とは、1フレームごとに動きがある画像の連続再生である「アニメーション」表現の中で、クレイ(粘土)やパペット(人形)など、物体を被写体とした1ジャンルであり、日本では「コマドリ」とも言われています。「生命を吹き込む」といわれる背景には、映画誕生以前から人類が感じてきた「アニミズム (Animism) 一汎霊説」への憧憬が満ちている。本展は、東京藝術大学出身のストップモーションを用いた若いアニメーション表現者を中心に、現代の映像技術を得た今ならではの「アニミズム」の群像にスポットを当てます。参加作家: 伊藤有壱、秦俊子、宮澤真理、坂上直(予定) / 他

主催: FEI ART MUSEUM YOKOHAMA

入場料: 無料

TEL: 045-411-5031

URL: <http://www.f-e-ijp/>



日本風景写真協会 神奈川支部 作品展 第14回 「歳時記」

2018年3月6日～12日10:00～17:00

横浜市民ギャラリー

(JR・市営地下鉄線桜木町駅徒歩10分・京浜急行線日ノ出町駅徒歩8分)

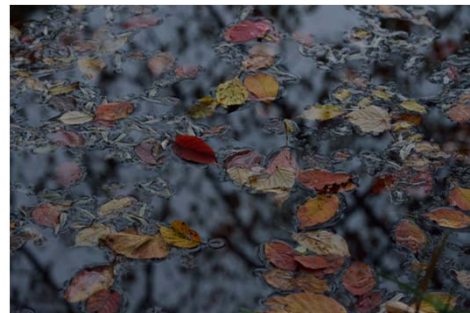
掲題の通り、日本風景写真協会神奈川支部作品展 第14回「歳時記」として大全紙65点余りを展示するものです。本協会は全国に1,400名程の会員を要し当神奈川支部は2004年に発足し65名程で活動しております。日本の風景写真に特化した集団で、その自然の中に没入・対話し自然と親しみを持って季節ごとに変貌する自然を写真に収め、個々人の感情・思いを込めて撮影し、見る人にその思いが伝わればとの期待を込めて活動しています。最近では現像加工作品が多い中、われわれはあくまでも自然体を志向する集団を目差しています。

主催：日本風景写真協会 神奈川支部

入場料：無料

TEL：045-315-2828

URL：<http://jnp-kanagawa.com/>



横浜市Instagram企画展 “Find Your YOKOHAMA”

2018年3月15日～18日 10:00～18:00

象の鼻テラス(みなとみらい線日本大通り駅徒歩3分)

横浜市公式Instagram「@findyouryokohama」の企画展を行います。

イベントの期間中は、アカウントで紹介してきた写真や、一般インスタグラマーが投稿した写真を展示します。また、横浜市内の他Instagramアカウントの写真も紹介します。写真展示の他、ファン同士の交流会も開催します。

主催：横浜市

入場料：無料

TEL：045-671-4142

URL：<https://www.instagram.com/findyouryokohama/>



PHOTO NIREI ⑥ 橋本浩美

『青天の獅子』

2018年3月16日～26日 12:00～19:00

爾麗美術(にれいびじゅつ)

(JR石川町駅徒歩5分)

横浜中華学院の歴史と校友会獅子舞

主催：爾麗美術(にれいびじゅつ)

入場料：無料

TEL：045-222-4018

URL：<https://nireiart.wordpress.com/>



©Hiromi Hashimoto

アメリカ・サンディエゴ「三景園」写真展(仮題)

2018年3月17日～25日 ※9:00～16:30

三溪園 旧燈明寺本堂

(JR根岸駅から市バス本牧下車徒歩10分)

横浜市との姉妹都市の関係にある、アメリカ・サンディエゴには、三溪園と同名の日本庭園「三景園」があります。(字は異なる。)相互の風景等を紹介する写真を交換展示します。

主催:三溪園

入場料:大人(高校生以上)700円・子ども(小・中学生)200円

TEL:045-621-0635

URL:<http://www.sankeien.or.jp>



Miho Yamazaki写真展「a letter to」

2018年3月20日～4月1日 ※月曜日休廊

12:00～20:00 ※日曜日は18:00まで

gallery fu (JR石川町駅徒歩5分)

行為や行動の記録としての写真・映像、あるいは写真・映像に残すものとしての行為や行動について考えるMiho Yamazakiが、「皆それぞれに生活がある」ことを中心に据え、東日本大震災後の東北を歩き、自身の日常を撮った写真と引き換えに東北の方々の手を撮影させていただいた行為の記録を展示。「手は私が愛して止まない身体の一部です。生活が刻まれているから。行いたかったのは、つまるところ生活の交換だったのです。そしてそれは、展示会場をご高覧くださった皆様を巻き込みながら、これからも続くでしょう。」(Miho Yamazaki)

主催:gallery fu

入場料:無料

TEL:070-6429-8597

URL:<http://galleryfu.com/>



Miho Yamazaki
タイトル「18102016 × 15102016」

YOKOHAMAフィルムカメラ散歩

2018年3月25日 12:30～17:30

横浜市内山下公園、横浜駅近辺(みなとみらい線日本大通り駅集合)

スマホやデジカメの写真もいいですが、銀塩写真を撮ってみませんか。フィルムカメラで写真散歩をします。撮影後、現像・同時プリントを行い、みんなで見ながらお話をしましょう。カメラの操作やフィルムの装てんがわからなくても大丈夫。カメラマン同行で操作案内や撮影アドバイスも行います。フィルムカメラは持参いただくか、レンタルも可能(レンタル代500円)(URLよりお申込みください)

主催:PHOTO Lesson ROUGE

参加料:3,500円

※参加費に含まれるもの:フィルム1本(35mm)現像・同時プリント。

事前申し込み制。

